



千駄ヶ谷日本語教育研究所付属日本語学校では、10月29日(火)、10月30日(水)、11月1日(金)の3日間にわたり、計4回の地震および火災を想定した防災避難訓練を実施しました。

本訓練は、留学生の皆さんが日本の緊急避難手順に慣れ、地震や火災などの突発的な事態に対処する能力を身につけ、安全に日本で生活できるようになることを目的としています。

学生たちは緊張感を持って、訓練に臨み、スムーズに避難場所まで、避難することができました。また、避難完了後は、新宿消防署の消防隊員の方々の指導のもと、水消火器による、消火訓練を体験しました。学生たちは、この体験を通じて、火災が起こった時の対処方法を学ぶことができました。

今回の防災避難訓練は、留学生にとって、防災知識の習得と応用の貴重な機会となり、今後の日本での勉学や生活に活かせるものと思います。



